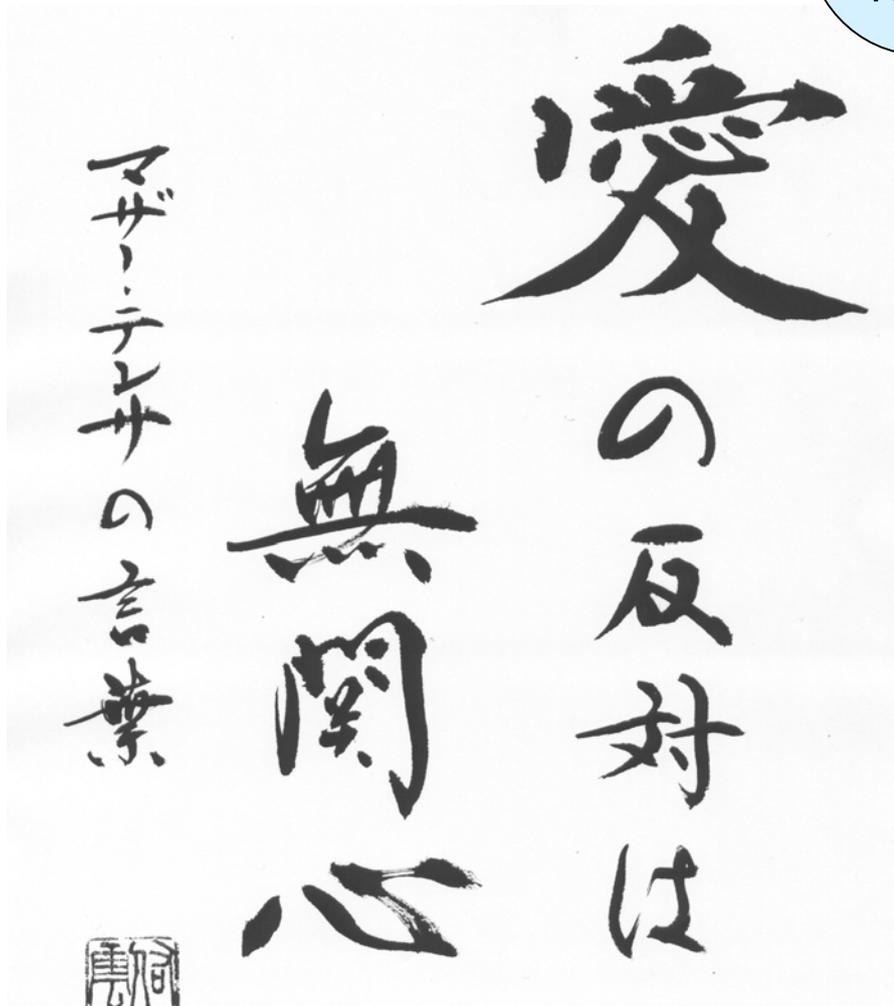


# 足利風 -ashikaga-fū

2009  
5月号  
Vol. 1



## 足利市民活動センター

開館時間：平日 午前10時～午後7時

〒326-0051

栃木県足利市大橋町1丁目2006-3

TEL 0284(44)7311

FAX 0284(44)7312

mail info@shimin-act.jp

HP <http://www.shimin-act.jp>

## ☆ ご案内 ☆

- \* 特集！
- \* TOPICS
- \* 私のボランティアことはじめ
- \* サークル紹介
- \* インフォメーション
- \* センターからのご案内

## \*「愛の反対は無関心」～ボランティアの心～\*

「愛の反対は無関心です」と、その時、真っ直ぐなまなざしで、小柄なマザー・テレサは、私に向かって静かに話した。国際障がい者年の東京でだった。そして、二度目は、インドの活動拠点カルカッタ(コルカタ)に、日本のボランティア代表の一人として訪ねた時だった。その時も、「飢えには二つある。一つはモノの飢え。そして、もう一つは心の飢え。東京で感じたのは心の飢えだった」と、ゆっくりと私たちに向かって語った。マザー・テレサ(1910年8月27日～1997年9月5日)は、「この世で最大の不幸は、戦争や貧困などではない。むしろそれによって見放され“自分はだれからも必要とされていない”と感ずること」。「大切なのは、身近な小さなことに、誠実に、親切に、どれだけ心をこめたかなのだ」と、語りつづけた。珠玉の言葉がある。「他人と分かち合うことで、わたしたちはより多くを受けます」。「すべての人が、何かその人だけにしかない美しいものを持っているのです」。「あなたの中の最良のものを、世に与えなさい」。

これまでの効率一本やりの価値観を変えることを「ボランティア」という言葉が象徴している。価値観の多様化する混沌とした現代を生きる私たちは「何かを他人に譲る意思～ボランティア」という言葉に向き合う時代のまっただ中にある。与えることによるのみ、私たちは受けられる。与えるということは、自分からすすんで他人に譲ることだ。積極的で自発的な言葉である。愛されることよりも愛することであり、慰められることよりも慰めることであり、理解されることよりも理解することである。その自発性が社会に拓かれた時に「ボランティア」という言葉は生まれた。「自分自身を分け与える」というマザー・テレサの言葉の意味を、現在(いま)の時代を生きる私たちは、我が身に引きつけて考える必要があると思うのである。

鈴木光尚 (社団法人JYVA 日本青年奉仕協会常務理事)

## \*「CHANGE」～自分をより良く変える法則～公演(4/5)を終えて \*

ドリームワールド代表 新井街栄

ドリームワールド今回の作品のテーマは‘感謝’でした。10月に「GROWTH」公演を終えてから、「CHANGE」の台本作りに入ったのですが、子ども達は作品と共に見事CHANGEしたと思います。アンケートにもたくさんの温かなメッセージと評価をいただきました。(以下アンケートより抜粋)

◆すべて子どもたちで考えての公演ということに、前回と引き続き圧倒されました。可能性は無限であるということを感じました。これからも応援しています。◆自分の中にある、少しわがままな部分を前面に出した良い作品だったと思います。その子の心の移り変わりが見ている人に分かりやすく、とても素晴らしい作品でした。◆いろんなアイデアが詰まっている作品で良かったと思います。◆とても良かったです。◆すごく感動しました。◆すばらしい。

いつも、ドリームの子供達を支援し、温かく見守ってくださるたくさんの方々はこの場を借りて、お礼を申し上げます。ありがとうございました。

## \* ボランティアとはなんぞや? \*

「他人のために」「恵まれない人のために」「自分の心の充足のために」など様々な意見があると思われるが、どうもそれらの理由では私は釈然としなかった。その答えを自らで見つめたく、私は大学病院を辞して2002年インド北部にあるダラムサラに向かった。かの地はチベットからインドに亡命されたダライラマ 14 世を中心としたチベット人が居住する山間の小さな街である。



医師として 9 年目を迎え、一通りの眼科診療はできる自信を携えていたが、英語もロクに喋れず、日本のように物が溢れたところからモノがない生活環境への変化は戸惑いの連続であった。しかも眼科医がいない状況での診療体制の確立は「暗中模索」「五里霧中」といった四字熟語がピッタリと当てはまる日々であった。文化や習慣の違いから、自分の思い通りにいかない苛立ちや焦り、悩みは尽きなかった。そんなある日、ふとある考えが脳裏に浮かんできた。「ボランティアは所詮、旅人のようなもの。彼らの習慣や文化を変えることはできないし、ましてやそれをやってはいけない。郷に入れば郷に従え。だから焦らずゆっくりとこう！」それからは彼らのペースに合わせるように心掛けた。すると自然とお互いが笑顔になり、私の拙い英語も思いも通じるようになり、自分の思い描いていた診療体制が取れるようになっていった。「なあ～んだ！」という感じだった。

1997 年から参加し始めたアイキャンプ(無料で行う眼科診療と白内障手術)と一年間のインド生活から導き出された私の命題に対する今のところの答えが次の通りだ。「自分のペースでなく相手のペースに合わせてゆっくりと、そしてとびっきりの笑顔でやり続ける。するといつか大きなプレゼントを頂ける。それは、最高の笑顔と自分の心の成長である」頂いたすべてのご縁に感謝し合掌！！

柏瀬眼科、アジア眼科医療協力会 柏瀬 光寿

## \* ボランティアグループあしかが子育て応援ネット \*

私どもは、保護者が楽しんで子育てをし、子ども達が健やかに成長することを願い活動している、平成 16 年 5 月に設立した、ボランティアグループです。

基盤の事業は、子育て情報誌の発行です。平成 21 年度版より名称を『あしかが子育て応援ガイド』から『あしかがいっしょに子育てガイド』に、大きさもB5判に変更し、今まで2部構成だったものを、乳幼児期編と学童期編、思春期編の3部構成にしました。これで、子どもの年齢に応じたよりニーズに合った子育て情報誌になったものと自負しております。それぞれ4ヶ月児健診と小学校入学式、中学校入学式で無料配布されます。

他にも幅広い子育て支援を行っており、未就園児の親子のくつろぎスペース「しゃんしゃん広場」は月・水・木曜日の10時～14時に開設し、この6月で丸2年を迎えます。また、平成20年度には、弱視児童のために地域教材『のびゆく足利』の拡大を手がけ、来年3月にはお渡しする予定です。また、毎年発達障害児のための支援を行っており、今年度は安足健康福祉センターとの共催でペアレントトレーニング及び指導者養成講座を開催します。「赤ちゃん和妈妈の広場」や赤ちゃん祭り等のイベントも活動の一つです。

活動資金は、様々な助成金の申請を行いますが、多くは支援者からの寄付に頼っているのが実情です。この不況で子育て環境の悪化が懸念されますが、今こそ、ボランティアの力を発揮する時と覚悟し、真摯に取り組んで参る覚悟です。今後とも皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

### ● あしかが子育て応援ネット

○事務局 〒326-0814 足利市通 5 丁目 3431(大島宅)

TEL/FAX 0284-21-0478 e-mail [kosodate@watarase.ne.jp](mailto:kosodate@watarase.ne.jp)

○ホームページ <http://www.watarase.ne.jp/kosodate/>

## ① インフォメーション ①

☆ふれあいのつどい開催します

日 時 : 5月24日(日) 午前9時30分～午後3時30分

会 場 : 足利市民体育館

☆第9回 青少年英語スピーチ・コンテスト ～ リンカーン生誕200周年記念 ～

日 時 : 平成21年6月20日(土) 午後1時～

会 場 : 足利市民会館別館ホール

※ 詳しいお問合せは…

足利市国際交流協会事務局 TEL 43-2412 まで

☆ 男女共同参画週間事業

第1部 表彰式「男女共同参画に関する標語・写真」 午前9時30分～

第2部 映画上映と講演会 午前10時～

日 時 : 平成21年6月27日(土) 午前9時30分～12時

会 場 : 足利市民プラザ小ホール **入場無料**

### \* センターからのご案内 \*

#### 「ボランティア・NPO 基礎講座」

開催日:5月27日(水) 「福祉ボランティア・NPO あれこれ」

講師:首長正博さん(特定非営利活動法人ハイジ監事)

6月24日(水) 「ボランティア・NPO の現在と未来」

講師:広瀬隆人さん(宇都宮大学教授・とちぎ協働デザインリーグ)

時 間 : 午後7時～9時

会 場 : 足利市民活動センター

#### 「ボランティア・NPO なんでも相談」

毎月第2・4水曜日(午後2時～4時)、専門分野のアドバイザーの方々をお招きして、皆様のご相談をお受けいたします。※必ず事前に申し込みをお願いします。また、人数や会場等の都合によりお断りすることがございますので、予めご了承ください。

5月…13日「情報誌の作り方」新楽 正さん(月刊誌こならの森・編集発行人)

27日「環境について」中庭 三夫さん(NPO 法人足利水土里探偵団)

6月…10日「IT化について」白田 明さん(栃木県産業振興センター・メンター)

24日「犬のしつけ方」田原 洋美さん(愛玩動物飼養管理士)

会 場 : 足利市民活動センター 参加費無料

#### 【編集後記】

4月より指定管理者がかわりました！よろしくおねがいます！（ダイテン）

色々な情報をお待ちしています。これからもどうぞよろしくお願いします！（コッペ）

はじめまして！少しでも読んで楽しいと思える情報誌にしたいと思います。（アイリ）

## \* 助成金情報 ～全国～\*

(福)NHK厚生文化事業団

### 地域福祉を支援する 第21回「わかば基金」

地域に根ざした福祉活動を展開するグループを対象とした助成金の応募を開始。

◆締切：2009年5月22日(金)必着 ※郵送のみ

◆対象事業：地域に根ざした福祉活動を展開し、より活発に活動の幅を広げようとしているグループ、またその活動。

◆助成金額：1団体70万円を上限

○お問い合わせ・応募先

〒150-0041

東京都渋谷区神南1-4-1 第七共同ビル

NHK厚生文化事業団「わかば基金」係

電話：03-3476-5955

平成21年度

### 障害者福祉関係助成

◆締切：2009年3月2日～5月29日

◆対象事業：障害児・者(身体・知的・精神障害)の小規模作業所、グループホーム及び自立生活支援団体等

原則として非法人。ただしNPOは対象とする

◆助成金額：1件30万円を上限

○お問い合わせ

〒151-0053

東京都渋谷区代々木2丁目23番地1号 ニューステイメナー656号

(社)木下財団

電話：03-3375-1511

(財)みずほ教育福祉財団

### 第26回(平成21年度)「老後を豊かにするボランティア活動資金」

◆締切：2009年5月末日必着

◆対象事業：地域社会で高齢者のための活動をすすめている幅広いボランティアグループ  
ボランティア10～50人程度・結成以来の活動実績2年以上

◆助成金額：1団体10万円

○お問い合わせ

〒100-0011

東京都千代田区内幸町1-1-5 みずほ銀行本店

(財)みずほ教育福祉財団 福祉事業部 藤井宛

電話：03-3596-4532

### よみうり子育て応援団

◆締切：2009年6月10日必着

◆対象事業：子どもや親を対象にした支援活動を行う民間のグループや団体  
発展途上のグループなど幅広い団体を対象とします

◆助成金額：大賞1団体(賞金200万)・奨励賞2団体(賞金100万)

○お問い合わせ

〒530-8551

大阪府大阪市北区野崎町5-9 読売新聞大阪本社

「よみうり子育て応援団大賞」事務局

電話：06-6881-7389